

# 第7回ワークショップ 活カグループまとめ

交通網の発達で、見舞い客も日帰りの傾向に。周辺地域とも連携し、ゆっくりしてもらえる環境を。

人口減を前提にしたまちづくりの議論を。病院を核とし、中心部に支所・買い物・福祉施設・移住者向けマンションなどを集約しては。

再構築についての情報・職員の異動、人口分布についての具体的なデータが欲しい。

長期的・継続的なまちづくりには、行政との連携が不可欠。支所機能の強化と職員の長期的な配置で、腰をすえたまちづくりを。

コンパクトシティとは、何か。4原則の概念からよく議論しては。

サンマルコ跡地の利用は？病院施設と関連づけた土地利用の検討を。

長期的には、権限と財源のある自治組織の検討を。区長会とは別組織で、住民自治を目指して議論を。

病院の空き施設・空き店舗の利用など病院中心に安心して住めるまちづくり。介護・福祉施設を病院周辺へ集約化。

佐久病院は全国ブランドであり、セールスポイントになる。ターゲットを絞れば、交流人口・居住人口の増加も望める。

病院で使用する資材などは、地産地消を。商農工の各分野で、魅力ある商品の開発や努力が必要。雇用にも結びつく。

あちこちに点在した施設の集約化・連携を。案内看板などで、一体感のあるまちのアピール。